

2023年度 第2回 POC 技術委員会議事録

開催日時： 2023年10月8日（日）9時～10時20分
場所： パシフィコ横浜 511+512 および Zoom ミーティング
参加者： 〆谷直人、藤巻慎一、奥田優子、後藤慎一、竹澤理子、岡尚人、櫛引健一
(敬称略) 薬師寺小百合、三好雅士、乗船政幸、樋渡亮二、太田麻衣子、服部聡、
木下敬一郎、江原佳史、中村政敏、福岡京子、木下陽介、繁正志、木下真紀、
黒沢幸嗣、田中信悟、青山朋子、中井剛史、加藤了大、奥村淳、古田仁志
フマウイド・マリジョイ、山中威知郎、中野美晴、宮澤愛、植田大輔、
古賀政之、後藤泰輔、菊池春人、

配布資料

- 資料1) 2024年度第2回運営会議議事メモ
- 資料2) 第88回 POC セミナー企画書
- 資料3) 第89回 POC セミナー企画書

議事

1. 委員の新任・退任について

以下の委員の新任、退任および交代が報告された

(新任)

田中信悟委員

勤務先：札幌医科大学

所属：医学部 感染制御・臨床検査医学講座

(退任)

久保田芽里委員

勤務先：大阪医科大学病院

(交代)

竹田良子委員 → 池上孝徳新任委員

勤務先：シーメンスヘルスケアダイアグノスティックス株式会社

2. 2023年度 POC 技術委員会活動報告（開催順）

担当委員より、2023年度に実施、実施予定の POC セミナーに関し報告があった。

- (1) Web（7月～8月）認定試験対策基礎講座（木下真紀委員）
 - 第86回（総論2単位）：参加人数 77名
 - 第87回（総論1単位 運用技術論1単位）：参加人数 97名
- (2) 第88回 POC セミナー：第55回大会（中村委員）

日時： 2023年10月6日（金）13時～17時
場所： パシフィコ横浜
形式： 座学+実習
テーマ： 「ベッドサイド検査結果を電子カルテへ！」
～POCT管理システムの最新状況～
参加者： 実習100名 座学100名+α
単位 3単位（記録通信2単位、運用技術論1単位）：参加人数100名

(3) 第14回POCコーディネーター更新セミナー (奥田委員長)

日時： 2023年10月7日（土）13時～15時
場所： パシフィコ横浜
形式： ワークショップ形式で、グループディスカッション
テーマ： POCコーディネーターが今後やるべきことを学ぼう
参加者 54名参加
単位： 2単位（総論1単位 運用技術論1単位）

(4) 第90回POCセミナー：私立医科大学検査技師会共催 (奥田委員長)

日時： 2023年10月8日（日）13時～15時
場所： パシフィコ横浜
形式： 座学
テーマ： POCTの精度管理，機器管理を探る ～精度保証できていますか？
単位： 2単位（総論1単位 運用技術論1単位）
参加者： 事前登録、定員なし

(5) 第89回POCセミナー：日本臨床検査医学会 第70回学術集会 (奥田委員長)

日時： 2023年11月18日（土）14：20～16：20 ※企画書添付
場所： 出島メッセ長崎
形式： 座学
テーマ： 未来を見据えた臨床検査に役立てるPOCT
～POCTを活用し次のステージへ～
単位： 2単位（総論1単位、運用技術論1単位）
参加者： 事前募集、定員なし

(6) POCTガイドライン第5版発刊 (奥田委員長)

8月25日付にて予定通りPOCTガイドライン第5版が発刊された。
本改訂では、ISO15189 2022年（第4版）に関する記述等が追加されている。

3. 認定試験について (後藤副委員長)

本年の認定試験は、以下の日程で実施予定であり、受験予定者数は以下の通りである

試験問題	7月、9月に
問題数	50問
合格ライン	60%
合格発表	委員会、理事会承認後本人へ通知とHPにて受験番号を公表
採点	試験委員で採点を行い、データ処理は学会事務局が行う
日時：	2023年10月8日（日）15:00～17:00
受験者数	6名受験予定

4. 2024年度の活動について （奥田委員長）

2024年の活動予定が共有され、各活動に対して協議を行い、合意した。

(1) 2024年度第1回POC技術委員会

日程：	2024年4月13日（土）予定
場所：	金沢市文化ホール（石川県）予定
備考：	2024年度春季セミナー時に開催

(2) 第91回・92回POCセミナー（Webセミナー：7月～8月予定）

運営委員会にて、主担当、および、担当委員を選出予定

2023年度の資料を活用し開催予定

日程：	第91回	2024年7月
	第92回	2024年8月
場所：	Web（2023年度の形式を予定）	
形式：	Webセミナー	
予定単位：	第91回（総論2単位）	
	第92回（総論1単位 運用技術論1単位）	
主担当：	未定	

(3) 2024年度第2回POC技術委員会

日程：	2024年10月4日（金）～6日（日）のいずれか
場所：	パシフィコ横浜
備考：	日本医療検査科学会 第56回大会時に開催
形式：	未定

(4) 第93回POCセミナー

日本医療検査科学会 第56回大会時開催

テーマ： 2月までに決定を行う必要あり、幹事会にて候補を協議し、委員会の審議を実施する（メール審議）

日程： 2024年10月4日（金）～6日（日）のいずれか
場所： パシフィコ横浜
形式： 座学+実習
テーマ： 未定
予定単位： 3単位（未定）
主担当： 太田委員
担当委員： 募集を行う

(5) 第15回 POC コーディネーター更新セミナー

日本医療検査科学会 第56回大会

2024年10月4日（金）～6日（日）のいずれか

場所： パシフィコ横浜
形式： 座学の予定
テーマ： 幹事会にて候補を協議し、委員の意見を問う
予定単位： ?（概論1単位？）
主担当： 奥田委員長、坂本副委員長
担当委員：

(6) 第94回 POC セミナー

日本臨床検査医学会 第71回学術集会時開催（日本臨床検査医学会共催）

日時： 2024年11月28日（木）～12月1日（日）
場所： 大阪
形式： 座学
予定単位： 1（概論1単位）
テーマ： 幹事会にて候補を協議し、委員の意見を問う
主担当： 福岡委員
担当委員： 今後決定を行う

5. 「医療と検査機器・試薬」投稿原稿について （奥田委員長）

POCセミナーまとめ投稿を「医療と検査機器・試薬」に継続すべきかを討議し、下記の活動（アクション）で進める方針で合意、決定した。

1. 運営委員会で「医療と検査機器・試薬」への投稿企画書を作成する
2. 理事会での承認を取得
3. 各発表者、実習担当メーカーへの執筆依頼を委員会より発送
4. 「医療と検査機器・試薬」、メ谷先生（編集主幹）を通して原稿を投稿
5. 発刊

6. 株式会社じほう「MTJ」連載依頼について (奥田委員長)
MTJ の連載記事を継続して実施中である

7. 事務局・幹事委員の変更について (奥田委員長)
2024 年度から以下の通り、事務局・幹事委員の変更が報告された。
事務局 : 三好委員
幹事委員: 竹澤委員

8. 評議員推薦について (奥田委員長)
学会規定により、評議員より推薦する。委員会で活躍をしている委員を中心に委員
理事・評議員より分担推薦する方針が報告された

9. その他

—POCT セミナー: 実習+座学付き POC セミナーの取り扱い (後藤事務局)
実習付きセミナーにおいて、募集人員に達した場合、座学のみでも単位付与を実施
するかについての協議を実施した。ポイント給付機会を増やすか、実習込みのセミ
ナーとしフルに参加した場合のみ給付する等の意見が出たが、本委員会中には決定
には至らず、運営委員での協議の元、次回会議に結論を持ち越す。

—2023 年度更新セミナーに関する考察を討議 (全員)
以下の通り反省点、次回への意見が出された

- 反省点
 - ・ ファシリテーターへの単位提供を実施する
 - ・ 受付手法に関する課題があった
 - ・ 各設問に対する運営側のすり合わせが不足していた点は反省点であった
 - ・ ワークショップ討議時間 10 分は短く、討議時間をもう少し伸ばしてもよい
 - ・ PC を用いた発表
 - ・
- 次回に向けての討議
 - ・ ワークショップ、実務経験報告等の座学を各年で実施する
 - ・ 講義→ディスカッション、ディスカッション→講義等のメリット、デメリット
の話し合いを実施したが、ケースバイケースで実施することとする
 - ・ POCC の経験等を共有する機会とし、座学を企画等の意見が出た。

第 70 回日本臨床検査医学会学術集会
第 89 回 POC セミナー企画

テーマ	
未来を見据えた臨床検査に役立てる POCT ～POCT を活用し次のステージへ～	
単位	
総論 1 単位、運用技術論 1 単位 (検査専門医単位の付与)	
実施概要	
開催形式	第 89 回 POC セミナー
開催日時	2023 年 11 月 18 日 (土) 14 : 20～16 : 20 現地開催
開催場所	出島メッセ長崎
取得単位	2 単位 (総論 1 単位、運用技術論 1 単位)
募集人数	事前登録なし
参加料	学会登録が必要 (学会参加費に含まれる)
セミナー 幹事	奥田 優子 東邦大学医療センター大森病院/JCLS POC 技術委員会委員委員長 後藤 慎一 春日井市民病院/JCLS POC 技術委員会委員副委員長 竹澤 理子 三井記念病院/JCLS POC 技術委員会委員事務局
詳細	
座長 奥田 優子 (東邦大学医療センター大森病院/JCLS POC 技術委員会委員委員長) 竹澤 理子 (三井記念病院/JCLS POC 技術委員会委員事務局)	
講演 1 後藤 慎一 (春日井市民病院 臨床検査技術室・医療情報センター/POC 技術委員会 副委員長) タイトル: 改訂 POCT ガイドライン第 5 版の解説～今後の医療に POCT を活かす～	
講演 2 坂本 秀生 (神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科/POC 技術委員会 副委員長) タイトル: 大規模災害に備えて～組織的に POCT を活かす～	